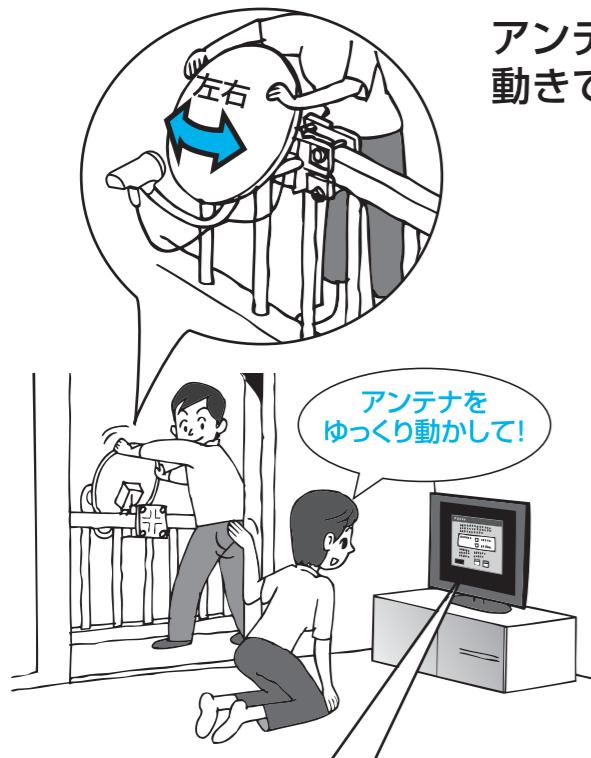


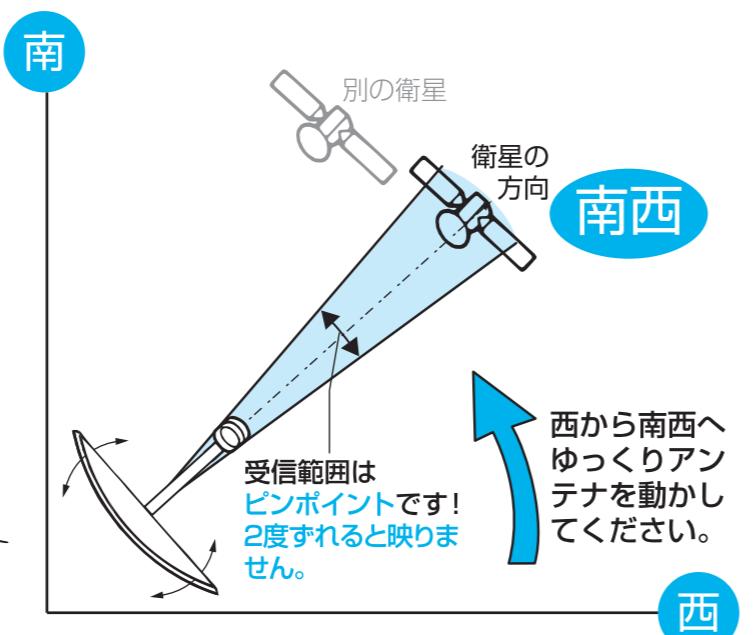
アンテナの受信範囲はピンポイントです。角度が2度ずれると、映らなくなりますので、根気強く作業してください。

3-2.左右角の調整

テレビの画面でアンテナレベルを見ながら、左右角を調整します。



アンテナは、1秒間に1cm程度のごくゆっくりした動きで調整します。



アンテナレベルは、2~3秒遅れて画面の表示が変わります。また、映像が映るまでは0のままで、急激に変化しますので、1cm程度動かしては止めて、動かしては止めてをくり返してください。

数字が最大に近づくように調整してください。

(注)最大に近づいていないと雨・風・雪などの影響を受けて、受信が不安定になり、映らないことがあります。



<お願い>

テレビのアンテナレベル表示に「○○以上推奨」などと表示される場合がありますが、あくまで目安ですので、これ以上は上がらないというところまで調整してください。

うまく映らない場合は、取扱説明書の7ページの「うまく映らないときは」をチェックしてください。
それでも、改善しない場合は下記弊社カスタマーセンターにご相談ください。



カスタマーセンター 0120-941-542 携帯電話・PHS・一部のIP電話で左記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079
お昼時間も土・日・祝日もご利用ください！
ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>
DXアンテナ株式会社 本社〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)

BS クイック 110度CS マニュアル

組み立てをはじめる前に必ずチェックしてください。

問題がある場合には、ご自分の取付作業は行なわず、ご購入店や工事店に依頼してください。



アンテナの方向チェック！

(注)アンテナは取り付けただけでは映像は見られません。方向調整(後述)が必要です。



ポイント アンテナを南西方向に向けて取り付けられるベランダや壁面を選んでください。

南西



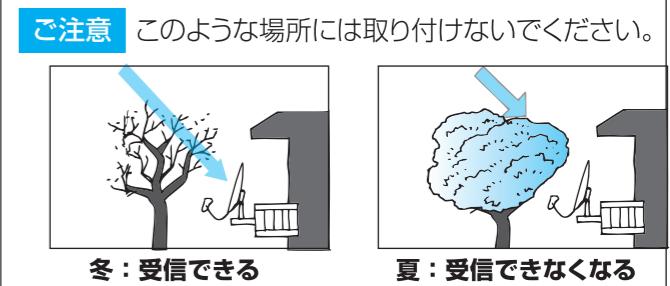
ヒント ご近所のBSアンテナの方向も参考になります。

※壁面に取り付ける場合は、壁面の強度がわかる工務店に必ずご相談ください。



障害物のチェック！

南西方向にビルや鉄塔・樹木などの障害物がないところに取り付けてください。



アンテナに電源を送る機器(テレビ・レコーダー・チューナーなど)のチェック！

アンテナに電源を送る必要があります。

※電源は、ケーブルを通じて機器からアンテナ側に送ります。

アンテナに電源を送る方法は、テレビなどの取扱説明書をよくお読みください。

こんな画面です
(機器により異なります)



チェック①～③がOK→組立→取付→接続→アンテナ方向調整まで行なうと映像が映ります。

まずは、アンテナを組み立てましょう。詳しくは、取扱説明書の3ページをご覧ください。

順番に従ってアンテナの設置、方向調整を行ってください。

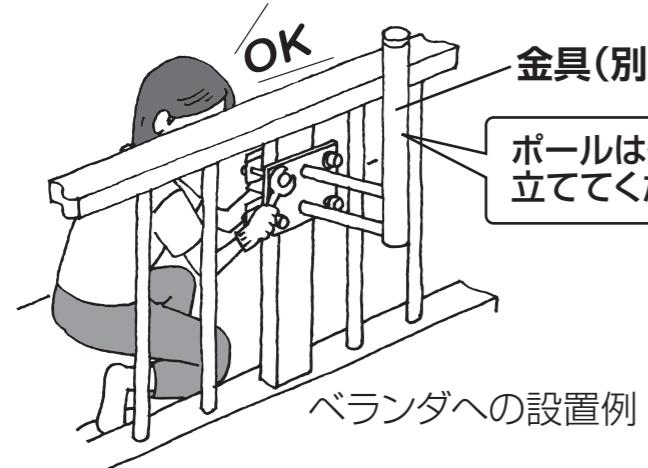
アンテナの受信範囲はピンポイントです。角度が2度ずれると、映らなくなりますので、根気強く作業してください。

1 取り付ける

1-1. 金具を設置する<準備>

設置場所に適した金具(別売)をご使用ください。(ご参考:取扱説明書の4ページ)

金具の取扱説明書にしたがい、正しく設置してください。

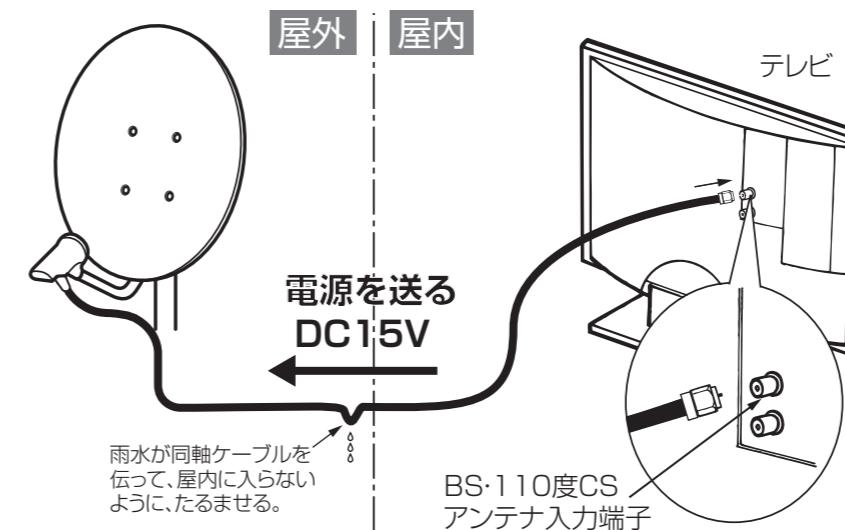


金具を壁面に設置する場合は、壁面の強度が強風等に耐えられるネジや釘等をご使用ください。わからない場合は、壁面の強度が分かる工務店にご相談ください。

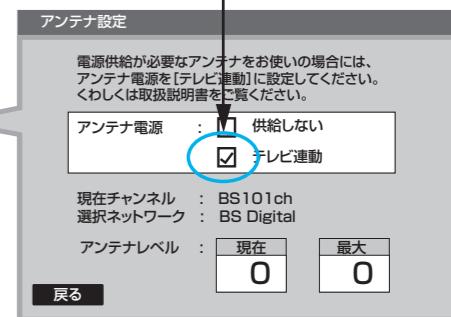
2 ケーブルを接続する(電源を送る)

ケーブルを接続し、アンテナに電源を送ってください。

壁面のTVコンセントや分配器を使用する場合は、必ず通電形(注)を使用し、通電端子に接続してください。



電源を送る設定を選んでください



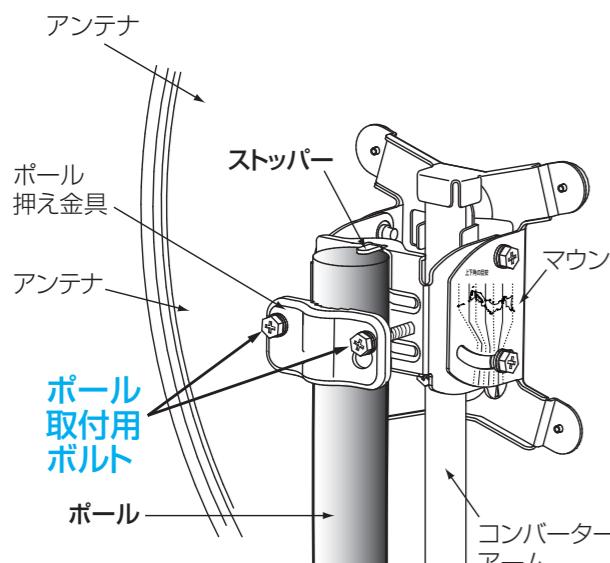
テレビの「アンテナ設定」画面の一例

通電とは…取扱説明書の7ページ下の注釈をご覧ください。

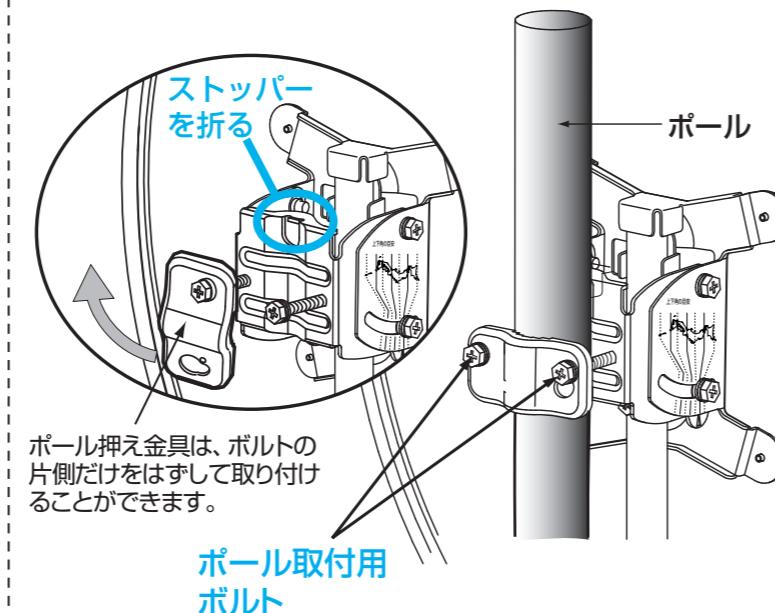
1-2. アンテナを金具に取り付ける

アンテナがポールを中心に手で回せる程度にポール取付用ボルトを仮固定してください。

ポールの先端に取り付ける場合



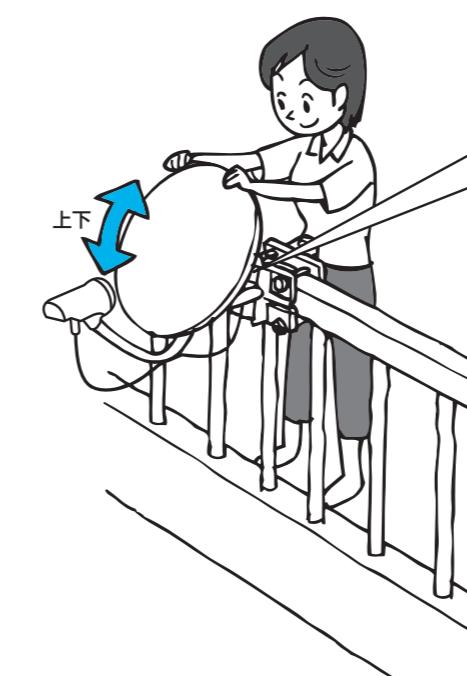
ポールの中間に取り付ける場合



3 アンテナの方向を調整する

3-1. 上下角の調整

アンテナマウント右側面の日本地図を目安に、矢印をご使用の地域に合わせて固定します。



アンテナマウント 右側面

